

# 穂学



令和5年度

広州日本人学校 学校便り

[No12]

令和5年9月28日(木)

発行責任者 校長 加藤康德

「令和5年度も前期が終わり、10月から後期が始まります。」

令和5年度の前期はコロナによる感染や隔離などの不安を抱えずに修学旅行や宿泊学習を予定通りに実行することができました。「予定していることが、不安なく予定通りにできること」に誰もが喜びを感じているところです。

さて、中秋節・国慶節明けの休み明けから後期が始まります。保護者の皆様、後期もよろしく願います。

「中学部1年生の深圳宿泊学習が終了しました。9/21-22」

<学校経営のスローガン>  
「つながり」を「未来に実感」させる  
広州日本人学校の創造

<大切にしている5つのつながり>

- ①先生とのつながり
- ②授業とのつながり
- ③友だちとのつながり
- ④保護者・日本人社会とのつながり
- ⑤中国とのつながり



※この学習で子どもたちはドローンなどの最先端技術や中国各地の世界遺産などにふれることができました。



<DJIの見学>



<锦绣中华民俗村>



<飲茶による昼食>

「自由参観日（3日間）の日程について」

前回の学校だよりでお伝えしていた「新たに設定する自由参観日（3日間）」の日程が決まりましたのでお知らせをいたします。

- ・11月28日(火)
- ・11月29日(水)
- ・11月30日(木)



④

保護者アンケートの「兄弟姉妹の授業をゆっくり参観できるようにしてほしい。」  
「参観授業以外の授業も参観してみたい。」という要望を受け、左の3日間の**2校時目～4校時目**のお子様の授業の様子を自由に参観して頂くことができる参観日を今年度新たに設定いたしました。この3日間の間はそれぞれの時間割をご確認頂き、自由に授業をご参観ください。

なお、この参観日は保護者が来校する日にちや時間が一律ではないので「保護者バス」は用意できません。地下鉄、バス、タクシーなどをご利用ください。

<大切にしている5つのつながり>

- ①先生とのつながり
- ②授業とのつながり
- ③友だちとのつながり
- ④保護者・日本人社会とのつながり
- ⑤中国とのつながり